

# 植物図を描くときのポイント



植物図は、植物のかたちや特徴を正確に描写していることが重要です。  
植物全体を描いた図のほか、葉、花、種子といった部分についても描きます。  
皆さんも、葉のつき方や花のつくりなど注意深く観察し、丁寧に描いてみましょう。

## 用意するもの

- ・B4もしくはハつ切りサイズの画用紙かケント紙
- ・えんぴつ(下描きにはH、仕上げには2Bがおすすめ)
- ・虫めがね
- ・植物をさすピンや、植物を固定するためのクリップ  
(描きやすいように植物が固定できればなんでもよい)

植物をクリップで固定した例



## 描き方のヒント

### ①植物の向きを決める

★Point 描く植物が自然の中ではどのような状態なのか観察しよう!

植物を描くときは、自然の状態と同じ向きにして、ピンにさしたり、クリップなどを使って固定します。

(ピンに水を入れておくと、描いている間に、花や葉がしおれるのをふせげます。)

花は上向きか、下向きか、など自然の状態をよく観察して構図を決めましょう。

※野外で採集する場合、採集が禁止されている植物や場所があります。事前に確認してから採るようにしましょう。

### ②下描きを描く

★Point 実物大で描くことを意識し、細かい部分までしっかり観察して描こう!

実物の大きさを描くことを意識してみましょう。下のチェックポイントを参考に、観察しながら描いてみてください。

見えにくいところがあれば、虫めがねを使って、じっくり見てみてくださいね。

#### ●花について

- ・どんな形?
- ・花びらは何枚?
- ・おしべとめしべの長さのちがいはどのくらい?

#### ●葉について

- ・どんな形?
- ・茎にどんなふうについてる?
- ・ふちにギザギザがあるかな? ないかな?

#### ●茎について

- ・どんな形? 丸い? 四角い?
- ・地面からまっすぐ伸びてる? 地面をほうように横向きに伸びてる?
- ・トゲや毛はあるかな?

### ③下描きの線をなぞって仕上げる

★Point 描いている植物の特徴を表せているか確認してみよう!

下描きができたら、その線をなぞって仕上げていきます。仕上げに使うえんぴつは、先のとがっていない方が

描きやすいですよ。観察したとおりに描けているか、その植物の特徴が表せているか、最後によく確認してみましょう。

### ④完成

植物図が描けたら、植物図コンクールに応募してください!皆さんの作品をお待ちしています。